

モジャコ情報 (平成26年 第2回 調査結果)

調査期間：平成26年4月3～9日

鹿児島県水産技術開発センター

調査船：おおすみ 67t

平成26年4月14日発行

調査海域：南薩，西薩，屋久島，種子島，大隅

【海況】・・・“やや低め”から“著しく低め”

- ・黒潮北縁域は，4月2日には屋久島御崎の南9.0マイル付近にあった。その後一旦南下したあと再び北上し，4月10日現在，平瀬の北6.4マイルにあった。
- ・定期船による観測4月上旬の各海域の平均水温は，黒潮流域で21.7℃（著しく低め），薩南海域で19.3℃（やや低め），西薩海域で17.6℃（平年並み）であった。

※1 平年値は，昭和56年から平成22年までの平均値。

【調査結果】

(1) 流れ藻の分布・・・去年同期・平年同期より多い

- ・流れ藻の視認個数は409.8個／10マイルで，去年同期（95.0個／10マイル）より多い。また，平年同期（32.7個／10マイル）より多い。
- ・採集した流れ藻重量は1.3～17.1kg（平均4.7kg）で，去年同期1.9～16.8kg（平均6.4kg）より小型の藻である。

(2) モジャコの付着状況・・・去年同期より多い，平年同期より少ない

- ・流れ藻1kg当たりの付着尾数は3.2尾で，去年同期（2.5尾）より多い。また，平年同期（12.4尾）より少ない。
- ・モジャコ以外の雑魚ではマアジ，メジナ，イシガキダイ等が見られたが，全般に例年より少なかった。

(3) モジャコの大きさ・・・去年同期より小型，平年同期より大型

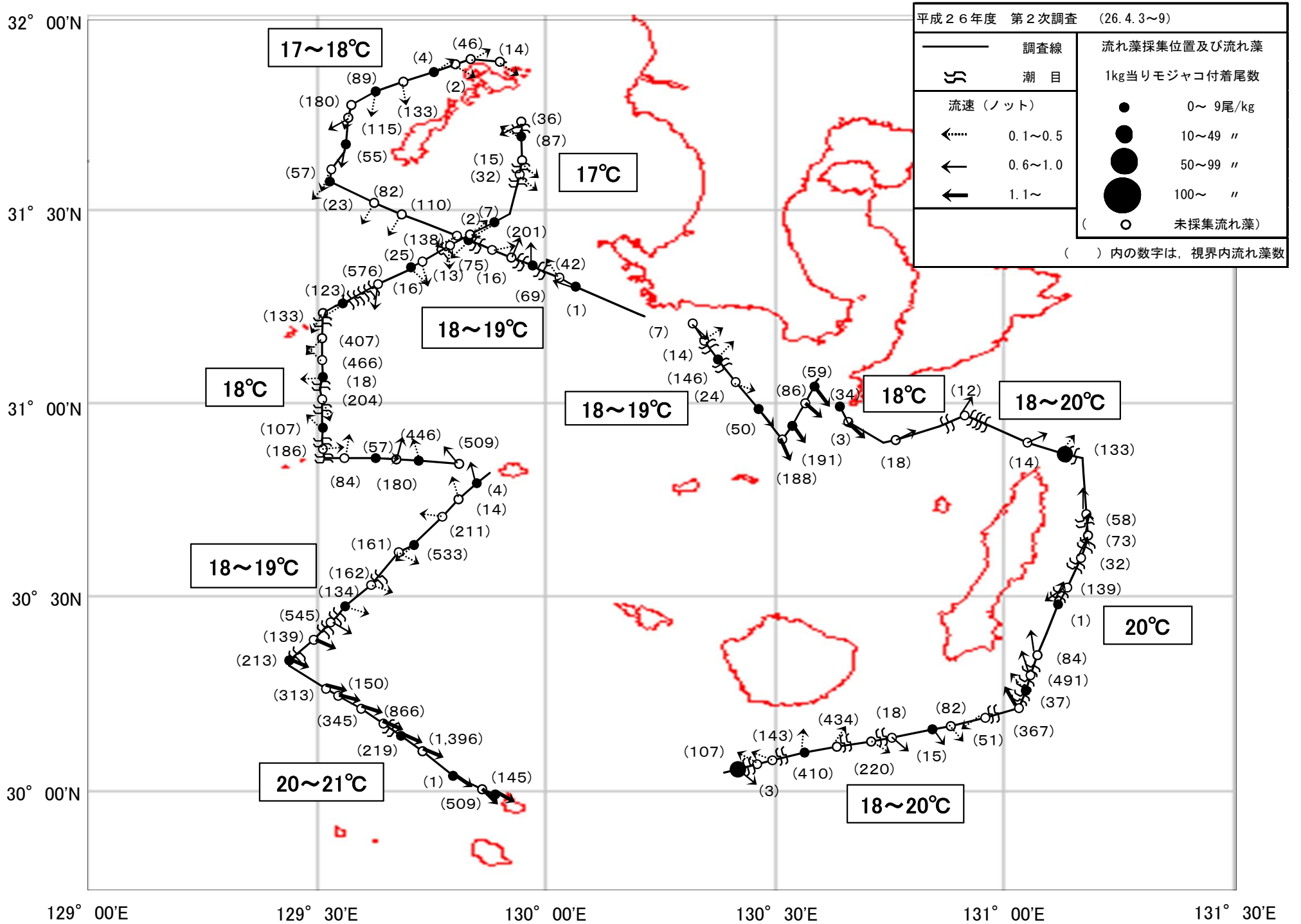
- ・採捕したモジャコの全長は平均59.8mmで，去年同期（62.3mm）より小型である。また，平年同期（49.9mm）より大型である。

※2 平年とは平成16年から平成25年までの4月の平均値。

表1 海況及びモジャコの付着状況(4月)

調査項目	海 域	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	過去5年平均	平成(H16~25)
流れ藻視認個数 (10マイル当たり)	大隅	60.3	3.8	22.1	24.0		1.2	12.8	44.1
	種子島	263.8		91.9	23.7		1.8	39.1	17.3
	屋久島	840.3	244.6	116.1	20.6	20.4	0.5	80.4	54.4
	南薩	417.7	83.0	64.1	53.3	1.8	10.0	42.4	25.5
	西薩	170.2		106.2	22.0	18.0	28.4	43.7	24.0
	平均(全海域)	409.8	95.0	86.2	31.7	11.6	8.6	46.6	32.7
流れ藻1kg当たりの モジャコ付着尾数	大隅	6.0		6.1	2.3		8.3	5.6	16.9
	種子島	1.6		12.3	1.8		0.0	4.7	15.3
	屋久島	2.8	3.1	3.1	1.9	27.5		8.9	8.5
	南薩	3.7	2.0	4.6	3.4	89.6	3.2	20.6	27.2
	西薩	2.7		1.6	4.4	9.2	2.4	4.4	3.5
	平均(全海域)	3.2	2.5	4.0	3.1	28.2	2.8	8.1	12.4
モジャコ平均全長(mm)	大隅	48.4		41.8	41.8		39.5	41.0	49.9
	種子島	57.4		58.4	57.8			58.1	56.8
	屋久島	45.1	58.9	41.9	54.8	46.0		50.4	51.2
	南薩	61.0	67.1	40.7	47.5	43.6	47.5	49.3	48.6
	西薩	87.4		46.5	49.2	59.6	36.4	47.9	53.0
	平均(全海域)	59.8	62.3	44.6	49.4	47.2	42.1	49.1	49.9
定期船観測による各海 域の4月上旬平均水温 (°C)	黒潮流域	21.7	23.9	23.8	21.6	23.8	23.9	23.4	23.2
	薩南海域	19.3	20.6	20.0	19.0	19.1	22.4	20.2	20.5
	西薩海域	17.6	18.3	16.5	18.3	16.6	18.2	17.6	17.9

※3 空欄は流れ藻を採取できなかった又はモジャコが付着していなかったことによる欠測。



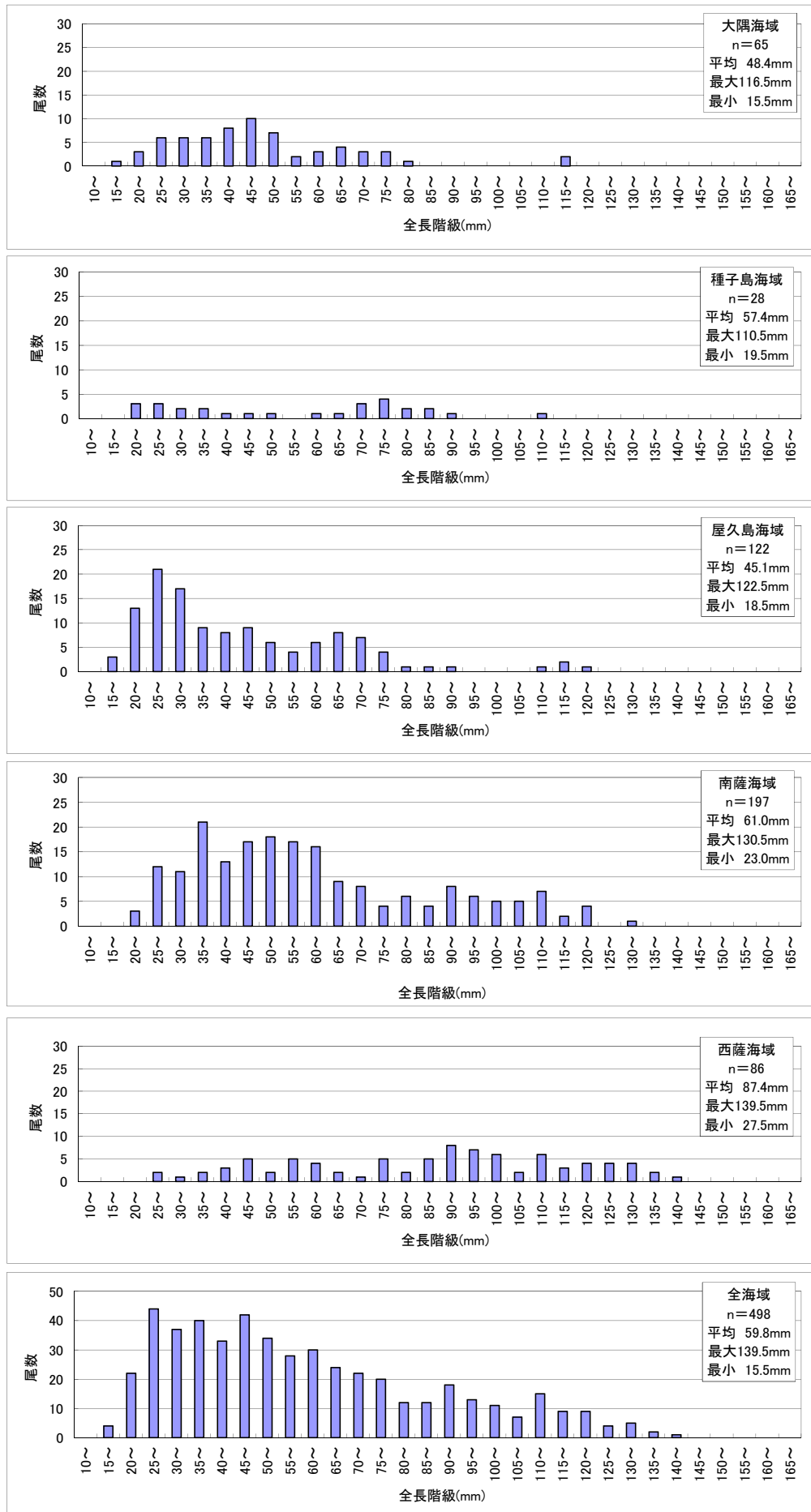


図1 採捕したモジャコの海域別全長組成(平成26年 第2次調査)